

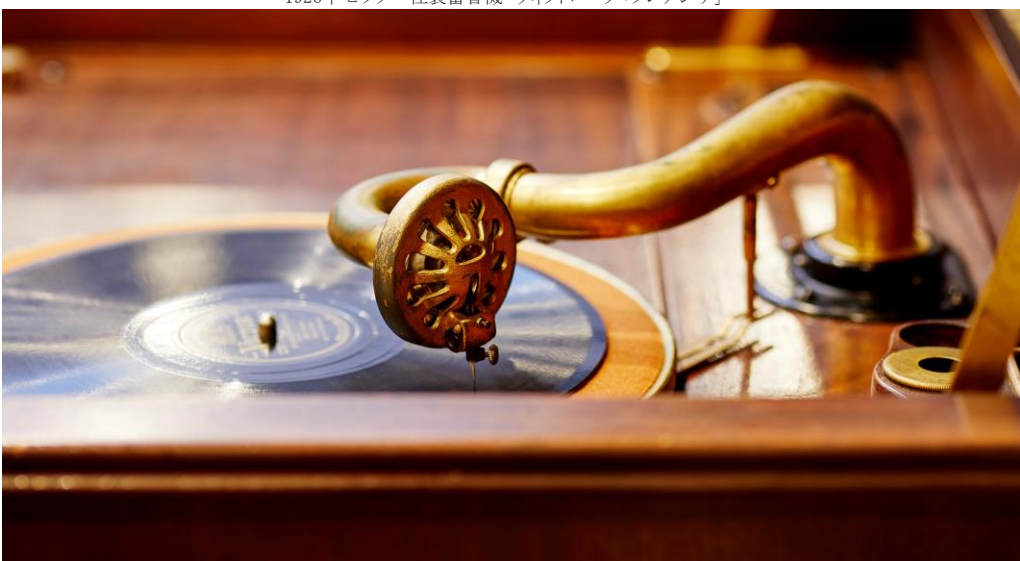
サクレン神保町新聞

SAKU REN JIMBOCHO
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-5-13

2021年(令和3年)6月1日発行
編集担当 羽田

神保町とポップカルチャー

蓄音機から感じる音楽文化



古書、喫茶店、カレー。神保町の代名詞として真っ先に思い浮かぶものといえば、これらだろうか。実は神保町、御茶ノ水方面はスポーツや音楽などのポップカルチャー文化に富んだ街なのだが、この事実は意外と知られていない。今号では皆様に、神保町の新しい側面である、ポップカルチャー文化より音楽文化の歴史について、当ホテルに設置している蓄音機「クレデンザ」にも触れながらご紹介していこう。

神保町や御茶ノ水周辺エリアは、明治の頃より学生街として賑わっていた。この背景から若者に親しみやすいポップカルチャーがこのエリアで栄えていく事となる。スポーツや音楽は当時の若者と寄り添い、そして現在も御茶ノ水周辺に広がるスポーツ店や楽器店が生まれる要因となったのだ。

御茶ノ水方面から少し離れた、神保町らしき書店からも音楽を感じる書店をご紹介したい。音楽専門書店の「古賀書店」だ。こちらの書店は、大正初頭に創業した後、昭和に入り、音楽書専門店となった。特徴としては、クラシックを主流とした楽譜や伝記、専門書や研究書、音楽家の資料などクラシックに携わる書が多く集まる場所となっている。当ホテルからも徒歩圏内にあるため、ぜひ立ち寄ってみてほしい。

神保町の音楽文化をご理解いただいたところで、ここからは当ホテルに設置している蓄音機「クレデンザ」を紹介していこう。一九二六年ビクター社製のヴィクトローラ「クレデンザ」は、幻の蓄音機『帯代の名機』『雷願うばかりだ』

思い出のペンケース



ホテルの初期メンバーでもあり、メイクスタッフとして長く活躍いただいている渡辺さん。細かいところまで目を配り、全体への気遣いを忘れない渡辺さんには、『思い出のペンケース』があるそうです。今号では、渡辺さんの人柄が伺える思い出をご紹介します。

写真のペンケースは、なんと渡辺さんが高校生のときから使用しているもの…！初めてアルバイトを始めた高校2年生の初任給で購入したとの事で、高校時代はもちろん、社会人になってからも大事に使用しているとの事です。研修や資格試験など様々な場面で持ち歩いている事もあり、お守りのような存在となっているそうです。一つの物を大事にし、綺麗に長く使用する気持ちを持つ渡辺さんが清掃するお部屋はいつもピカピカです。綺麗なお部屋で皆様もごゆっくりお過ごしくださいませ。（著：羽田）

神保町 カレーの名店

神保町には様々な飲食店が建ち並ぶ。和、洋、中、そして神保町といえばカレー、すべてのジャンルが揃っている街なのだ。今号より、その神保町から名店をジャンルごとに分け、4号連続で掲載していきたいと思う。



ボンディ神保町本店 欧風カレー



様々なレトロゲームが並ぶ「奥野かるた」

レトロゲームを楽しむホテルステイ

外の暑さとは無縁のホテルステイをさらに皆様に楽しんでいただくため、当ホテルでは様々な貸出用レトロゲームをご用意。定番のトランプ、UNO、オセロや人生ゲーム等はもちろん、変わり種のゲームも取り揃えている。これらは神保町のレトロゲーム店から買い付けており、例えば、ことわざかるたは、神保町から水道橋方面に白山通りを歩くと見とれる「奥野かるた」の商品だ。店名の通り、様々な種類のかかるたが販売されており、他にも百人一首や花札や将棋、囲碁など昔ながらのゲームが並ぶ。

また、神保町のボードゲーム店「サッくらや」からも様々なボードゲームを買い付けており、こちらでは海外製のボードゲームが中心のラインナップだ。

ぜひ、この夏は涼しいホテルのお部屋でレトロなゲームパーティーはいかがだろうか。